

仙台市地震防災アドバイザー室へようこそ!



いつもご覧いただきありがとうございます。
今回の更新で36回目となりました。
100万人の防災!
自助・共助で乗り切る 宮城県沖地震!

■南米チリから津波が来た!

平成22年3月18日掲載

平成22年2月27日15時34分頃(日本時間)
南米のチリ中部沿岸でマグニチュード8.8の巨大地震が発生しました。

現地でも大きな被害が発生しましたが、地球の裏側の日本にも大きな影響があったのです。

それは・・・(TSUNAMI)でした。

幸い仙台市内では被害の報告はありませんでしたが、多くの方が避難所などに避難しました。
そのほか、商業施設が臨時閉店したり、イベントが中止になったり、交通機関にも大きな影響が出たのです。
そこであらためて津波に対する備えを考えてみたいと思います。



○どうして地球の裏側で起きた地震で日本に津波が来るの?

今回チリで起きた地震はマグニチュード8.8と巨大なものでした。
これだけ規模が大きいと、発生した津波の波長が長くなって津波エネルギーが減衰しにくくなり、遠くまで伝わりやすくなったのです。
チリと日本の間の太平洋上には大きな島や大陸が無く、津波エネルギーをさえぎるものが無いことも一因です。

○避難所に行ったけどつかれちゃったから自宅に戻った。

暗くなって津波がもう来ないと自己判断して自宅に帰った方もいらしたようです。
しかし、仙台で最高の津波を観測したのは夜の8時52分でした。
最初の津波到達予想時刻から6時間以上も経ってからなのです。
遠くから来る津波は、第1波より後から来る波のほうが大きくなる場合があります。
被害が無かったからよかったようなものの……



○大波が来るゾ!サーフィンに行こう

とんでもない!津波の威力は通常の波とケタが違いますし、サーフィンができるような波とは違います。
津波の心配がなくなるまで海に近寄るのはやめましょう。

○津波の高さ3メートルって言ったって、海岸から数百メートルも離れているから波は届かないよ!

津波は、寄せては引く通常の波とは違い、「海からの洪水」といえばイメージが近いかもしれません。道路が川のようになって襲ってくることもあります。甘く見るのはとても危険です。



★★ 津波の注意点 ★★

- 地震が来たらすぐ海岸線から離れ高いところに行く。
- 津波に対する注意報・警報が発表されたら海辺に近寄らない。
- 注意報・警報が解除されるまで油断しない。

《宮城県沖地震の記録》

1978年に発生した宮城県沖地震の写真を掲載します。
過去の教訓を忘れずに！



地震で傾いてしまった住宅